

※本メールは電気学会会員（電子・情報・システム部門にご所属）でメールアドレスをご登録されている方にお送りしています。

C部門会員 様

★★「C部門メールマガジン（2016-01号）」★★

電子・情報・システム部門  
部門長

---

## 目次

-----  
【1】 部門長からのメッセージ

-----  
【2】 お知らせ

-----  
【3】 部門大会のご案内

-----  
【4】 研究会のご案内

-----  
【5】 第21回知能メカトロニクスワークショップのご案内

-----  
【6】 部門誌のご案内

-----  
【7】 特集号論文の募集

-----  
【8】 調査専門委員会などのご案内

---

### 1. 部門長からのメッセージ

本年5月27日の電気学会総会においてC部門長に就任致しました芹澤でございます。責任の重さを痛感しており、これから2年間、C部門発展のために精一杯尽くしていく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

C部門は、市民生活や社会経済活動の根幹をなす電子、通信、情報、制御、システムなどの技術領域を扱っており、その適用範囲の広さに加え、学際的領域も多く、技術進展が速いことなどが特徴です。また、関連する他の部門や学会も多いことから、部門内外の連携を保ちつつ、基盤的技術をしっかりと押さえた上で、新たなテーマにも積極的に取り組んで行くことが重要と考えます。

このため、研究調査活動については、例えば、今後のサイバーフィジカルなスマート社会に貢献できるような、夢のある面白い技術に積極的に取り組んで行けるよう、自発的な活動を後押しして行きたいと考えます。また、部門のさらなる国際化を図るため、部門大会などでの英語セッションの増大や、部門独自の英文論文誌創設などに向けた検討を進めて行きます。さらに、会員数や部門誌投稿数の増加につながるよう、部門外部の方々にも興味を持って頂けるような各種の企画・情報発信なども検討して行きたいと思っております。これらに関する具体的取組みの一つとして、本年のICEE 2016沖縄大会（7月4日）や神戸大学でのC部門大会（8月31日）において、ディープラーニングやIoTに関するパネルセッションを既に実施あるいは予定しております。

その他、学生会員と企業等に所属する一般会員に対し、両者の新たな出会いと有機的な連携が図れ、双方にメリットが得られる機会も作って行きたいと考えます。

今後、順次、これらの活動状況や新たな取組みの検討状況などを紹介して行きたいと思っております。これによって、会員の皆様がC部門をこれまで以上に身近に感じ、各種の活動に積極的に参加して頂けるようになれば幸いです。

---

### 2. お知らせ

2.1 平成28年表彰受賞者が決定しました。  
<http://www.iee.jp/?p=13922>

2.2 平成28年度部門役員リスト他が更新されました。

【部門役員】

[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=1979](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=1979)

【編修委員会】

[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=2003](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=2003)

【論文委員会】

[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=56](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=56)

【研究調査運営委員会】

[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=1990](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=1990)

【技術委員会幹事団】

[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=71](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=71)

【表彰委員会／上級会員推薦検討委員会／フェロー推薦検討委員会】

[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=76](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=76)

---

### 3. 部門大会のご案内

【会期】平成28年8月31日（水）～ 9月3日（土）（9月3日（土）は技術見学会を開催

）

【会場】神戸大学 六甲台第2キャンパス（〒657-8501兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1）

【特別講演】日時：9月1日（木）  
場所：神戸大学百年記念館 六甲ホール  
テーマ：変動帯日本列島に暮らす覚悟  
講師：巽 好幸 教授（神戸大学 海洋底探査センター センター長）

【先端技術セミナー】日時：8月31日（水）（予定）  
場所：神戸大学工学部本館4階記念ホール（LR501）  
テーマ：「ディープ・ラーニングとIoTー現状と期待ー」

【英語論文の書き方セミナー】日時：8月31日（水）  
場所：神戸大学工学部本館4階記念ホール（LR501）  
テーマ：理系のための英語論文の書き方セミナー

【懇親会】日時：9月1日（木）18:30～20:30  
場所：六甲山ホテル  
\*参加費（一般5,000円、学生2,000円）は当日、受付にてお支払い下さい。

【大会スケジュール詳細】  
[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=2468](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=2468) を御覧ください。

【大会HP】  
<http://www.iee.jp/eiss/conf2016/> を参照下さい。

---

#### 4. 研究会のご案内

▼今年開催予定の研究会のご案内、ならびにプログラムはこちらです▼  
[http://www.iee.jp/?page\\_id=11890#link-c](http://www.iee.jp/?page_id=11890#link-c)

皆様のご参加をお待ちしております。

---

#### 5. 電気学会 知覚情報技術委員会主催 第21回知能メカトロニクスワークショップ(参加)のご案内

▼8月28日(日)、29日(月)に公立はこだて未来大学にて開催する  
第21回知能メカトロニクスワークショップをご案内します▼

事前登録の申込み期限が間近となりました。7月31日(日)までに大会ページ  
<http://www.fun.ac.jp/~ssuzuki/imec2016/>  
よりお申し込みいただけますようお願いいたします。

また、以下の特別講演を予定しており、大会ページ  
<http://202.231.20.31/~imec/timetable.html>  
にてプログラムも公開しております。

##### 特別招待講演

演題：“Soft Robotics” - the new mechatronics?  
講演者：Rolf Pfeifer 先生  
Dr. sc. techn. ETH, Institute of Academic Initiatives, Osaka University,  
Prof. em. University of Zurich, Global Researcher in Robotics and  
Artificial Intelligence, Futurist

##### 特別講演

演題：ロボットを用いたソフトウェアモデリング教育  
講演者：長崎健先生（公立はこだて未来大学 准教授）

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

問い合わせ先：鈴木 昭二  
公立はこだて未来大学  
〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2  
Phone 0138-34-6332 FAX 0138-34-6594  
E-mail: [ssuzuki@fun.ac.jp](mailto:ssuzuki@fun.ac.jp)

---

#### 6. 部門誌のご案内

▼最新号の部門誌の目次、ならびに本文はこちらです▼  
<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ieejeiss/-char/ja>

---

#### 7. 特集号論文の募集

▼現在論文募集中の特集号のリストはこちらです▼  
<http://www.iee.jp/eiss/cfp>

- (1) 産業志向の情報処理技術 平成29年6月号  
×切 平成28年8月29日（月）
- (2) 平成28年電子・情報・システム部門大会 平成29年7月号  
×切 平成28年10月17日（月）
- (3) システム技術によるエネルギーの効率活用 平成29年8月  
×切 平成28年10月31日（月）
- (4) 知能メカトロニクス分野と連携する知覚情報技術 平成29年9月号  
×切 平成28年11月28日（月）
- (5) 電気関係学会関西連合大会 平成29年11月号  
×切 平成29年1月30日（月）

皆様のご投稿をお待ちしております。

---

## 8. 調査専門委員会などのご案内

▼現在活動中の委員会の一覧はこちらです。▼  
<http://www.iee.jp/eiss/tc>

▼委員を公募している委員会の一覧はこちらです。▼  
[http://www.iee.jp/?page\\_id=3171#link-c](http://www.iee.jp/?page_id=3171#link-c)

▼新しい調査専門委員会の公募についてはこちらです。▼  
[http://www.iee.jp/eiss/?page\\_id=409](http://www.iee.jp/eiss/?page_id=409)

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

---

※このメールアドレスは配信専用となっております。  
本メールに返信していただきましても、ご質問・ご依頼などにはお答え  
できませんので、あらかじめご了承下さい。

=====

▼メルマガ配信停止またはe-mailアドレス変更の手続きは、こちらから▼  
[https://www.iee.or.jp/cfml/OA/front/login/fco\\_Login.cfm](https://www.iee.or.jp/cfml/OA/front/login/fco_Login.cfm)

■今回のIEEJ EISS ニュースはC部門広報・情報化担当がお届けしました。■  
【本メールへの問い合わせはこちらへ: [c-div@ieej.org](mailto:c-div@ieej.org)】